



証券のための金融、証券による金融

平成20年9月期

第95期中間報告書

平成20年4月1日～平成20年9月30日

大証金

会社のプロフィール

〔役割〕 金融商品取引法の免許会社で制度金融(貸借取引)の担い手

証券関連融資や証券貸借を通して証券市場の機能発揮をバックアップ

〔概要〕 東証、大証第一部に上場

資本金35億円、純資産251億円

役職員全体で約100名の少数精鋭

〔実績〕 経常利益は、昭和25年の創立以来黒字を継続

配当金は、平成2年以降、年6円以上を継続、好業績時は配当性向30%を基準に増配

格付けは上位

発行体格付けは シングルAマイナス A- [R&I(格付投資情報センター)]

短期格付けも エイワン a-1 [R&I]

ジエイワン J-1 [JCR(日本格付研究所)]

(平成20年9月末現在、単体ベース)

株主のみなさまへ

ごあいさつ

株主の皆様にはますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

ここに、当社平成20年度(第95期)中間報告書をお届けさせていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

さて、当社では平成20年度中間期(平成20年4月1日から平成20年9月30日)におきましては1株当たり33円の中間配当を予定しておりましたが、最終損益が純損失となり、また、金融・証券市場の混乱が続く中で、今後の見通しにもなお不透明な面が残りますことなどの事情を勘案いたしまして、誠に遺憾ではございますが、中間配当を見送らせていただきました。

ただし、期末配当につきましては、期末時点の状況を確認いたしました上で、中間配当相当額(3円)を上積みし1株当たり36円とすることを予定しております。

当社は株主の皆様への利益還元重視の観点から1株当たり36円の安定配当を維持し、好業績時には配当性向30%を基準に増配するとの方針を引き続き堅持してまいります。

株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



取締役社長
堀田 隆夫

連結決算報告

営業収益は増収

営業利益・経常利益は減益

純損益は赤字

【営業収益】39億円(前年同期 36億円)
当社の増収

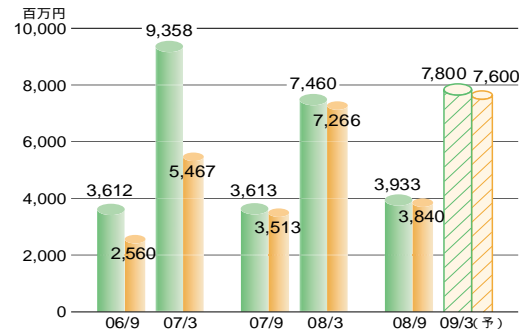
【営業利益】91百万円(前年同期 314百万円)

【経常利益】255百万円(前年同期 448百万円)

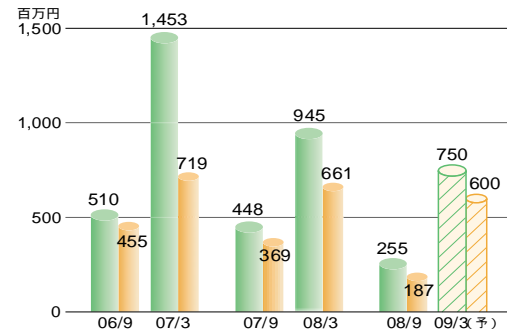
当社の営業費用および一般管理費の増加により減益

【純損益】純損失172百万円(前年同期純利益 334百万円)
株価急落に伴う特別損失の発生

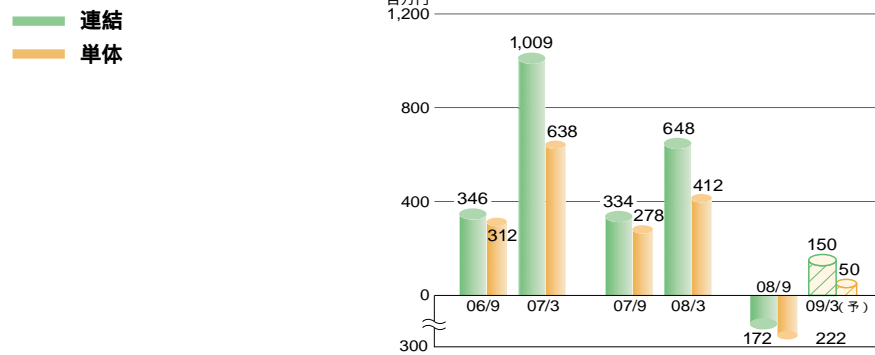
営業収益



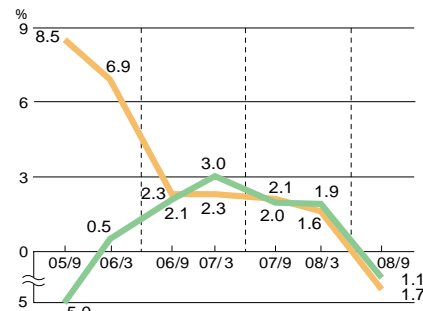
経常利益



当期純利益

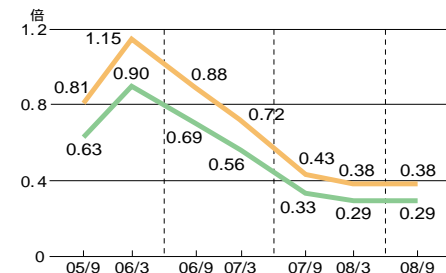


自己資本利益率 ROE



自己資本利益率 = 当期純利益 ÷ 自己資本
中間期は利益を2倍して年率換算

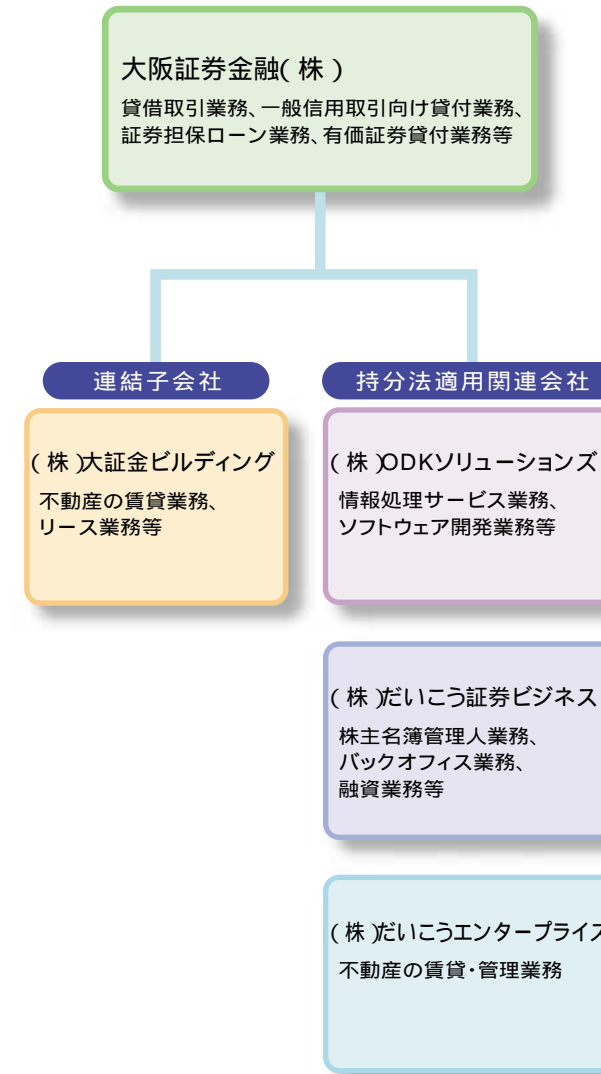
株価純資産倍率 PBR



株価純資産倍率 = 株価 ÷ 一株当たり純資産

企業集団の状況

当社の企業グループは下図のとおりであります。



連結損益計算書

損益計算書	前年同期	当中間期
科目		百万円
営業収益	3,613	3,933
貸付金利息	2,920	2,915
有価証券貸付料	303	486
その他の営業収益	390	531
営業費用	1,911	2,287
支払利息	1,253	1,404
有価証券借入料	284	499
支払手数料	339	351
その他の営業費用	34	31
販売費および一般管理費	1,388	1,554
営業利益	314	91
営業外収益	134	166
受取利息および配当金	36	37
持分法による投資利益	93	86
その他の営業外収益	4	43
営業外費用	0	2
経常利益	448	255
特別利益	10	232
固定資産売却益	5	
貸倒引当金戻入	5	
投資有価証券売却益		232
特別損失	6	935
有形固定資産除却損	3	
投資有価証券評価損	3	
貸倒引当金繰入額		935
税金等調整前中間純利益または純損失()	452	448
法人税、住民税および事業税	118	104
法人税等調整額	0	379
中間純利益または純損失()	334	172

個別決算報告

連結貸借対照表

資産の部	前期末	当中間期末
科目	百万円	
流動資産	697,593	539,166
現金・預金	1,637	3,585
有価証券	103,506	46,980
貸付金	129,985	114,317
借入有価証券代り金	447,896	302,712
営業未収金		68,284
その他の流動資産	15,055	4,811
貸倒引当金	487	1,526
固定資産	21,417	59,761
有形固定資産	905	865
無形固定資産	1,025	902
投資その他の資産	19,486	57,992
投資有価証券	19,316	57,719
その他の投資	171	440
貸倒引当金	0	167
資産合計	719,011	598,927

負債の部	前期末	当中間期末
科目	百万円	
流動負債	680,379	561,532
コールマネー	123,700	113,300
短期借入金	409,900	383,200
コマーシャルペーパー	57,000	5,000
貸付有価証券代り金	78,797	53,143
その他の流動負債	10,981	6,888
固定負債	5,728	5,251
長期借入金	4,500	4,500
退職給付引当金	449	382
役員退職慰労引当金	371	235
その他の固定負債	407	133
負債合計	686,108	566,783
純資産の部		
株主資本	32,915	32,588
資本金	3,500	3,500
資本剰余金	1,729	1,729
利益剰余金	28,218	27,935
自己株式	532	577
評価・換算差額等	13	444
純資産合計	32,902	32,143
負債・純資産合計	719,011	598,927

連結キャッシュ・フロー計算書

連結キャッシュ・フロー計算書	前年同期	当中間期
科目	百万円	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,145	165
投資活動によるキャッシュ・フロー	235	62
財務活動によるキャッシュ・フロー	189	154
現金および現金同等物の増減額(は減少)	719	52
現金および現金同等物の期首残高	2,212	2,937
現金および現金同等物の中間期末残高	2,932	2,885

資金運用残高の増加から営業収益は増収
営業利益・経常利益は減益
純損益は赤字

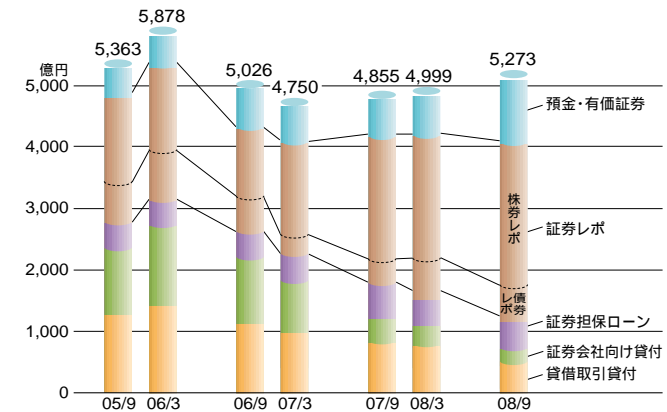
【営業収益】38億円(前年同期 35億円)
証券レポ取引の運用残高の増加から増収

【営業利益】33百万円(前年同期 250百万円)

【経常利益】187百万円(前年同期 369百万円)
利鞘の縮小から利鞘収入も減収 一般管理費が増加

【純損益】純損失222百万円(前年同期純利益 278百万円)
株価急落に伴う貸倒引当金繰入額の大幅増加

資金運用の内訳(平均残高)



期中トピックス

自己株式の取得

資本効率の向上と株主利益の増進を図るため昨年度に引続き、本年度もこれまでに153千株(総額44百万円)の自己株式を取得いたしました。

証券担保ローンの拡充

昨年1月からJCBとの共同開発により、取扱いを開始したインターネット取引「コムストックローン+(プラス)カード」()は現在3社(松井証券、リテラ・クレア証券、野村証券)と提携関係にあります。本年6月からは野村証券全店の店頭窓口でも融資の申し込み手続きができるようになり、よりご利用しやすくなりました。

「コムストックローン+(プラス)カード」サービスは振り込み融資に加え、ローン専用カードによりJCBが提携する全国約9万台のCD・ATMでも現金が引き出せます。

引続き、企業オーナー様を主な対象とする大口の「ビジネスローン」も含め、証券担保ローンの各分野において、提携先の拡大やより利便性の高い商品の提供を通じて、質・量ともにナンバーワンの地位を確立するため努力してまいります。



今後の取組み

お客様ニーズへの対応

証券・金融市場における「貯蓄から投資へ」の流れが一段と加速する中、来年1月には株券等の電子化が実施されるなど当社を取り巻く環境変化は引続き大きいものがあります。このような状況の下、当社では役員員の行動指針であります「ニーズ!スピード!チャレンジ!」の実践に徹底し、コムストックローンの全国展開、ビジネスローンの首都圏での強力展開、さらには全国上場銘柄を対象とする信用サポートローンの提携先拡大や株券レボ取引への積極的対応など、今後とも市場のニーズを的確に捉えた、より利便性の高いサービスの提供に努め、引続き証券・金融市場の発展に貢献してまいります。

コーポレートガバナンスの確立

経営の透明性確保の観点から、引続き積極的な情報発信によるIR活動の強化を図るとともに、社会的責任への取組みの基本指針である企業行動憲章の実践を通じたより高い企業倫理の確立、さらには適正な企業運営体制構築のための内部統制システムの整備に引続き取り組んでまいります。

当社は、平成20年9月16日付で民事再生手続開始の申立てを行ったリーマン・ブラザーズ証券株式会社との間で株券レボ取引を行ってまいりましたが、現在のところ未だ決済には至っておりません。しかし、当社は、当該取引につきましては担保保全措置を講じており、現在、その清算に向け法律専門家と協議しつつ、最善の対応を検討いたしております。

同社との取引内容(平成20年9月12日現在)

借入有価証券(株券レボ取引).....71,019百万円
 差入担保金.....68,284百万円
 (上記差入担保金額は「営業未収金」として計上しております。)

個別損益計算書

損益計算書	前年同期	当中間期
科目	百万円	
営業収益	3,513	3,840
貸付金利息	2,920	2,915
有価証券貸付料	303	486
その他の営業収益	289	438
営業費用	1,876	2,255
支払利息	1,253	1,404
有価証券借入料	284	499
その他の営業費用	339	351
一般管理費	1,385	1,550
営業利益	250	33
営業外収益	119	156
受取利息および配当金	102	101
その他の営業外収益	17	55
営業外費用	0	2
経常利益	369	187
特別利益	10	232
固定資産売却益	5	
投資有価証券売却益		232
貸倒引当金戻入	5	
特別損失	3	935
貸倒引当金繰入額		935
投資有価証券評価損	3	
税引前中間純利益または純損失()	377	515
法人税、住民税および事業税	118	100
法人税等調整額	19	393
中間純利益または純損失()	278	222

個別貸借対照表

資産の部	前期末	当中間期末
科目	百万円	
流動資産	697,563	539,136
現金・預金	1,616	3,548
有価証券	103,506	46,980
貸付金	129,984	114,317
借入有価証券代り金	447,896	302,712
営業未収金		68,284
その他の流動資産	15,047	4,819
貸倒引当金	487	1,526
固定資産	14,384	52,698
有形固定資産	270	266
建物	51	48
土地	30	30
その他の有形固定資産	188	187
無形固定資産	1,019	897
ソフトウェア	827	679
その他の無形固定資産	192	218
投資その他の資産	13,094	51,534
投資有価証券	12,816	51,213
その他の投資	278	487
貸倒引当金	1	167
資産合計	711,948	591,835

負債の部	前期末	当中間期末
科目	百万円	
流動負債	680,377	561,522
コールマネー	123,700	113,300
短期借入金	409,900	383,200
コマースナル・ペーパー	57,000	5,000
貸付有価証券代り金	78,797	53,143
その他の流動負債	10,979	6,878
固定負債	5,605	5,140
長期借入金	4,500	4,500
退職給付引当金	434	382
役員退職慰労引当金	354	214
その他の固定負債	317	43
負債合計	685,983	566,662
純資産の部		
株主資本	24,992	24,615
資本金	3,500	3,500
資本剰余金	1,729	1,729
利益剰余金	19,848	19,516
自己株式	86	131
評価・換算差額等	973	557
純資産合計	25,965	25,172
負債・純資産合計	711,948	591,835

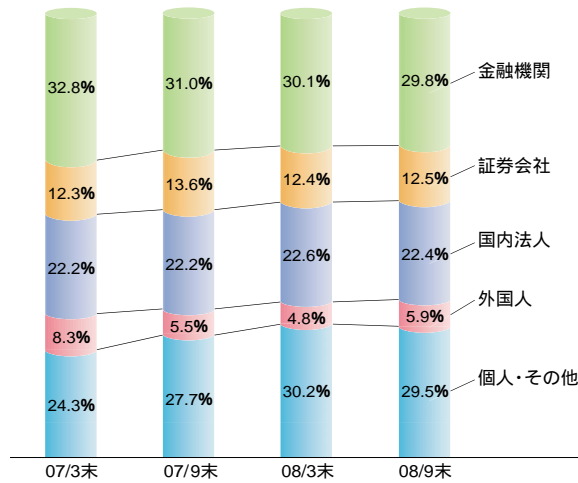
株式について

株式の状況(平成20年9月末現在)

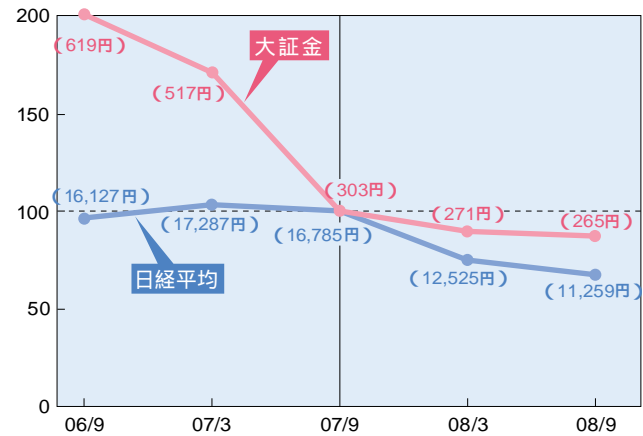
- 1.発行可能株式総数 9 450万株
- 2.発行済株式の総数 3 700万株
- 3.株主数 9 002名
- 4.大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
株式会社だいこう証券ビジネス	429.9万株	11.6%
株式会社大阪証券取引所	229.3	6.1
野村ホールディングス株式会社	200.0	5.4
株式会社みずほコーポレート銀行	166.6	4.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	166.6	4.5
株式会社りそな銀行	166.6	4.5
株式会社三井住友銀行	166.5	4.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	161.8	4.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	86.3	2.3
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシー	85.2	2.3

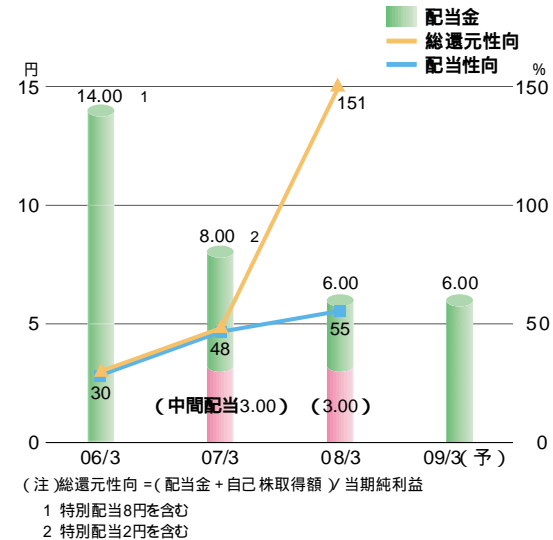
株式の所有者別分布



株価推移(2007年9月末=100、株価は終値ベース)



配当金及び配当性向等の推移



会社概要

設立 / 昭和8年9月18日
 資本金 / 35億円
 代表者 / 取締役社長 堀田隆夫
 従業員数 / 88名(派遣社員を含む)
 株式上市 / 東京証券取引所市場第1部
 大阪証券取引所市場第1部

取締役および監査役(平成20年9月30日現在)

- 取締役社長 堀田 隆 夫
- 専務取締役 中川 淳 一
- 専務取締役 岡田 耕 治
- 取締役 西山 剛
- 取締役 西井 生 和
- 取締役 源 太 忠 彦
- 社外取締役 沖津 嘉 昭 学
- 社外取締役 松本 学
- 社外取締役 神崎 健 一
- 社外取締役 栗山 勁
- 社外取締役 加藤 巖
- 常勤監査役 伊藤 俊 示
- 社外監査役 土田 進
- 社外監査役 和田 英 夫

注: は代表取締役であります。

事業所

本店 / 〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
 TEL06-6233-4510 FAX06-6233-4514
 東京支社 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目15番3号
 TEL03-5299-6311 FAX03-5299-6317



東京支社



本店社屋

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当金.....3月31日 中間配当金.....9月30日 そのほか、必要ある場合は、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めることがあります。
株主名簿管理人 同事務取扱場所	株式会社だいこう証券ビジネス 〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 電話 0120-255-100
公告掲載	電子公告により当社ホームページ(http://www.osf.co.jp/)に掲載いたします。なお、やむを得ない事由により電子公告によることのできない場合は、産業経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京、大阪
証券コード	8512

株主優待のご案内

毎年3月31日現在の株主(実質株主を含む)様に対し、次のとおり贈呈いたします。

[優待内容]

100株以上500株未満保有の株主様...「クオカード」1,000円券1枚
500株以上1,000株未満保有の株主様.....
「郵便局の選べるギフト(郵便局株式会社発行)」2,000円相当
1,000株以上保有の株主様.....「同」3,000円相当

ニーズ!スピード!チャレンジ!



大阪証券金融株式会社

〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
TEL06-6233-4510 FAX06-6233-4514

URL <http://www.osf.co.jp/>

